

# 第16回みんなの就労支援の会 勉強会

## 地域における女性医師等支援のための会



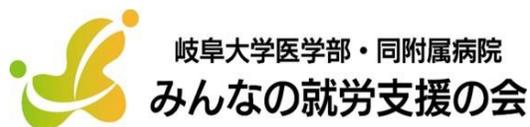
令和6年12月28日（土）に、第16回みんなの就労支援の会（旧・女性医師就労支援の会）～勉強会・情報交換会～を、医学部棟本館HIMAWARIラウンジで開催しました。医師17名、医学生3名、医学部教員3名、会を支援する人2名の計25名（内WEB参加7名）が参加しました。

当日はWEBでつないだ別室会場とWEB参加者も含めZoomで参加者全員が自己紹介を行った後、鹿児島大学大学院医歯総合研究科・離島へき地医療人材育成センター准教授 網谷真理恵先生に種子島からZoomでご講演頂きました。

### 【特別講演】 「地域卒医師の学びの継続支援～女性医師の働き方から～」

- ・ 鹿児島大学の現状
- ・ （鹿児島大学医学部）地域卒の卒後の進路
- ・ 鹿児島大学6年生地域医療実習
- ・ 地域医療トレーニング
- ・ 地域卒卒業医師意識調査
- ・ 女性医師支援のために考えること

講演では鹿児島県の9つの2次医療圏には、離島と、桜島で阻まれた半島山間部があることが説明され、鹿児島の離島でのへき地医療実習が紹介されました。参加した医学生が「岐阜県では山間部のへき地医療があるが、鹿児島県の離島とへき地山間部では異なる点があるか」と質問したところ、網谷先生から離島と山間部では問題が異なり、山間部の方が医療施設や公共施設等が地理的に離れていることがあり、へき地医療として難しい点もあることを話していただきました。その他の参加者からも地域卒の女性医師の働き方や、紹介された地域での「薬膳プロジェクト」の開催方法など、活発な質疑応答が行われ講師も含め参加者同士が和んだ雰囲気勉強会となりました。



主催：岐阜大学医学部附属地域医療医学センター  
共催：岐阜県医師会、岐阜大学医学部・同附属病院みんなの就労支援の会

本事業は 岐阜県の「岐阜県女性医師等就労環境改善事業」  
日本医師会の「地域における女性医師等支援のための会」 補助金で開催しました。